

ウィーンナー ムジーク セミナー
ウィーン国立音楽大学

Wiener Musikseminar

要 項



TIAA

東京国際芸術協会

<実施概要>

Wiener Musikseminar は今年で 48 回目を迎えました。オーストリア大統領、Dr.ハインツ・フィッシャー氏の支援のもと、ウィーン国立音楽大学で講習会を開催いたします。毎年、様々な国々から 300 人以上の受講者の参加があります。ヨーロッパ、アメリカ各地の音楽大学とウィーン国立音楽大学の教授を中心とした教授達が個人レッスンをを行います。言葉が不安な方は日本語通訳をつけることも可能です。

<開催地>

ウィーン国立音楽大学

<講習会開催期間日程・受講対象楽器>

2018年2月12日(月)～2月22日(木)

ピアノ科：ペーター・エフラー、アレキサンダー・ロスラー

声楽科：ゾーナ・ガツァリアン、フランツ・ルカソフスキー

ヴァイオリン科：エドワード・ツイエンコフスキー

フルート科：バーバラ・ギーズラー・ハーゼ

クラリネット・サクソフォン科：クルト・シュミット

(レッスン教授は変更になる場合があります。変更があった場合は協会の HP を更新してお知らせします)

※上記以外のレッスン楽器も受け付けています。希望する楽器がありましたら協会事務局までメールでお問い合わせください。

過去にレッスンを開催した楽器例(チェロ、コントラバス、ホルン等)

<レッスン内容>

基本的には 60 分レッスンを 4 回受講となります。各自 3 曲程度ご準備下さい。教授により、240 分を 4 回以上に分割する場合があります。大学の開学時間 (レッスン時間帯)：月曜日から木曜日は 9 時から 17 時まで。金曜は 16 時半までとなります。土日のレッスンはありませんが、参加者の人数により土日・予定時間以外にもレッスンを行う場合があります。

※初日にレッスンスケジュールおよび練習室の場所、イベント案内等のオリエンテーションをホテル内にて開催する予定です。

<ウィーン国立音楽大学受験を希望する方々>

今回もウィーン・ムジークセミナー開催期間中に、ウィーン国立音楽大学に留学を希望する方々を対象とした受験ガイダンスを行うことになりました。

ウィーンの留学事情について解説いたしますので、留学をするかどうか迷っている方にも参考となるセミナーです。ガイダンス時には日本語に訳した留学資料もお渡しします。

♪受験ガイダンス内容

1. ウィーン国立音楽大学 2018 年 新年度の入試受験曲案内
2. 受験のドイツ語テストについての案内
3. 受験の楽典試験の内容と対策 (毎年出題パターンがおおよそ決まっていますので参考資料をみながら説明)
4. ウィーンの生活 (長期滞在に必要なオーストリア国が発給するビザについてなど)
5. 保険(病院などへかかる場合の説明)
6. 銀行口座の開設
7. 住まい(家)探し
8. ピアノレンタル
9. 電話・インターネットの接続等の案内
10. 質疑応答

※参加人数が多数の場合、実際に留学をしている方、または最近まで留学生として学生だった方をゲストとしてお招きし、現状をお話ししていただきます。

お申込み希望の方はウィーン・ムジークセミナー申込書内に記載されている説明会オプション申込欄に○を記入ください。

※参加費は 65 ユーロ (8,552 円※1 ユーロ 131.57 円で換算・2017 年 8 月 30 日参考レート)です。

※参加費のお支払い金額は請求書発行時のレートで計算しますので、レート変動により上記費用が変更になる可能性があります。ご了承下さい。

※現地でもお申込みは可能です。

<講習会参加費>

申込金：139 ユーロ 受講料：556 ユーロ

通訳料：165 ユーロ (希望者のみ) 聴講料：450 ユーロ

※通訳をお申し込みになられた場合は 240 分のレッスン時に音楽を専門にした日本人の通訳がつきます。

※通訳を希望しない方でも受講時に教授の判断で必要となる場合があります

※申込金と受講料及び通訳料 (希望者のみ) は、ご請求発行時の当社規定レートで計算し、日本円でご請求いたします。

<渡航費/宿泊費/食事>

旅行費用 364,770 円

※旅行費用詳細

ホテル代金(12泊・2人部屋) 80,520 円
往復航空券 161,000 円
食事(朝・夕)及び空港からホテルまでの現地移動費 38,660 円
現地事務局員諸経費 35,000 円
成田空港旅客サービス料 2,610 円 現地空港税 15,780 円
事務手数料 17,280 円 燃油代金 9,600 円
海外送金費用 4,320 円

※シングルルーム希望の場合は追加料金 39,875 円となります。

※昼食と土日の夕食は各自実費にてご負担いただきます。

※航空会社燃油代金につきましては、燃油の高騰等にもない金額の変更がある場合がございます。

※航空券につきましては早期割引運賃航空券のため、予約変更不可となります。そのため一度予約した航空券につきましては返金できませんので予めご了承ください。

※渡航手続き関連で必要な個人情報を(株)東京国際ツアーズと共有いたします。手続き関連の確認で(株)東京国際ツアーズより直接ご連絡を差し上げますので予めご了承ください。

株式会社東京国際ツアーズ 観光庁長官登録旅行業 1353 号 (社)日本旅行業協会正会員
〒116-0002 東京都荒川区荒川 3-74-6-301
TEL 03-6808-7820 FAX 03-3806-8556 master@ti-tours.com

<渡航日程>

2018年2月11日(日)日本出発～2月24日(土)午前中日本着(2/23現地出発)

<申込締切日>

2018年1月5日(金)必着

<修了証>

コース修了後にディプロマ(受講者)またはコース参加証(聴講者)をお渡しいたします。

<申込方法>

要項挟み込みの申込用紙より記入いただき、あわせてパスポートコピー(顔写真のあるページ)を申込書と一緒に協会事務局までお送りください。内容を確認後、ご請求書を送らせていただきます。コース料金の全額をお支払いいただいた時点でコースの参加が決定となります。

<協会事務申込手続き費用>

申込に際して、事務手数料 17,280 円及び受講料の海外送金費用 4,320 円を上記旅行費用の請求時に一緒に申し受けます。

<その他>

※このマスタークラスではコンクール・オーディションにおいて成績優秀者に学費免除推薦が認められています。

※航空券は自己手配することも可能です。その際はその旨を申込用紙にご記入ください。自己手配された場合には現地ホテル集合となります。

※宿泊先の自己手配はできません。こちらが指定した宿泊施設のみとなります。

※練習場所についてはピアノ会社の練習室を利用します。

※ウィーンについて：ウィーンには美術館、コンサートホールなどが多数あり、文化的な催しが多く開催されています。2017年のイギリス・エコノミストの「世界で最も住みやすい都市」ランキングでは、ウィーンがメルボルンに次いで2位に選ばれています。このランキングは生活の安全性、医療分野の発達、文化的レベル、教育の質、インフラの5項目より決定されており、ウィーンがいかに安全で、生活しやすい街か、を示す指標となっています。

イベント予定(イベントは今後変更となる場合があります)

※イベントに関する詳細・お問い合わせは、現地オリエンテーションにてご確認下さい。

2/12(月)	オリエンテーション
2/20(火)・21(水)	参加者によるクラスコンサート
2/22(木)	教授選抜者によるコンサート

ウィーン国立音楽大学マスタークラス担当教授

ピアノ教授：

Peter EFLER ペーター・エフラー



ウィーン国立音楽大学にてピアノと作曲を学ぶ。1965年、国際ベートーベンコンクール(ウィーン)4位、1969年、国際音楽コンクール(ジュネーブ)第1位。それ以降、ヨーロッパ諸国、アジア、南アメリカでゲスト出演。1969～1996年、バーゼルにて教授。1996年以降ウィーン国立音楽大学ピアノ教授。ウィーン、ザルツブルグ、スウェーデン、ベルリン、韓国、日本、南アメリカにてマスタークラス指導。

Alexander ROESSLER アレクサンダー・ロスラー



ウィーン国立音楽大学教授。シュトゥットガルト、ミュンヘンにてK. H. ディール、R. ケラーに師事。フイレンツェのM. ティボより奨学金を受ける。ウィーン、ペルージャにてS. ノイハウスのマスタークラス受講。1981年首席にて卒業。バルセロナコンクール優勝。ポーランドではシマノフスキー受賞記念メダルを授与された。1973年以降、ソリストまたは著名なソリストの室内楽パートナーとしてヨーロッパや海外で多くのコンサートを行った。1990年以降、ヨーロッパ、韓国、日本のマスタークラスを定期的に受け持つ。ピアノコンクール審査員。ラジオ出演やCD録音(シューベルト、シューマン、ブラームス等)を行う。レパートリーはブラームスとベートーベンが中心となるが、ウィーンクラシック、シューベルト、メンデルスゾーン、シューマン、スクリャービン、シマノフスキー、プロコフィエフも得意としている。現代作品ではジャズ、ブルース、自由即興が挙げられる。

声楽教授：

Sona GHAZARIAN ソーナ・ガツァリアン



ベイルート大学心理学科卒業。最優秀の成績で声楽コースを修了する。国際的に名高いオペラハウス(ロンドン・コベントガーデン、パリ国立オペラハウス、ウィーン国立歌劇場、ミラノスカラ座、ニューヨーク・メトリポリタン歌劇場、カーネギーホール、ブエノスアイレス、日本、その他)で70以上のオペラに出演。カルロス・クライバー、コリン・デービス卿、H. B. カラヤン、ゲオルグ・ショルティ卿とリッカルド・ムーティ等著名な指揮者を共演、38年間世界的なキャリアを積む。国際マスタークラスで指導、声楽の技術とオペラ解釈、リート、オラトリオに焦点をあてる。たぐいまれな功績で多数の賞を受賞。名誉歌手、芸術と科学の第一級金メダル受賞者としてオーストリア共和国から栄誉を与えられた。

Franz LUKASOVSKY フランツ・ルカソフスキー



ウィーン生まれ。6才から音楽教育を受け、ウィーン少年合唱団のメンバーとなる。で彼の音楽の教育を始めて、「ウィーナー Sangerknaben」のメンバーであった。音楽教育、独唱、リート、オラトリオ、ドイツ文学、オーストリア史を学んだ。1967年、演奏家と教育者として活躍。1967～84年、グラーツ大学声楽教授。1984年以降、ウィーン音楽大学教授。ゲスト出演に加え、ヨーロッパと日本でオペラとオペレッタを契約。多数のコンサートに参加、ヨーロッパでリートリサイタルを開催。

ヴァイオリン教授：

Edward ZIENKOWSKI エドワード・ツィエンコフスキー



ポーランドのルブリンに生まれ、ポーランドとドイツで学んだ。多数の国際コンクールで受賞。1981年以降ソロとしてヨーロッパ、アメリカ、日本で演奏活動を行い、有名なヴァイオリンコンサートでの演奏を収録した。彼のレパートリーは、バッハから現代の作曲家の作品まで幅広い。1979年から82年までベルリンフィルハーモニー管弦楽団のメンバーであり、1982年から92年はWDR Kölnのコンサートマスターを務めた。1985年以降はバイロイト音楽祭にてオーケストラのコンサートマスターを務め、1992年よりウィーン国立音楽大学で教授、またヴァイオリンコンサートクラス主任となる。

フルート教授：

Barbara GISLER-HAASE バーバラ・ギーズラー・ハーゼ



ウィーン生まれ。ウィーン国立音楽大学にてフルートを学び、首席で卒業する。在学中から数々のオーストリア若手アーティストコンクールで優勝。室内楽コンクールではユーラシア・カルテットのメンバーとして受賞。1974年、ブラハ国際フルートコンクールで受賞。同年、ウィーン音楽大学で教員を始める。それ以降、ソロやアンサンブル(フルートとギター、フルートとチェロとピアノ等)でコンサートを開催する。1983年、アンサンブル結成。コントラバスからピッコロ・フルートまでを含む珍しいアンサンブルとなる。このアンサンブルで8枚のCDをリリース、ラジオやテレビに出演。またイスラエル、エジプト、トルコ、イラン、インド、台湾、韓国、南アメリカ、ヨーロッパ諸国等、世界中でコンサートを行う。1984～85年、フルート製造に関する研究プロジェクトでも主要な立場となる。毎年、特別マスターコースを開催。現在はウィーン国立音楽大学教授。

クラリネット/サクソフォン教授：

Kurt SCHMID クルト・シュミット



ウィーン生まれ、R. イェッテルのもとウィーン大学で学ぶ。1963年よりNTOのクラリネットソリスト。1969年よりViennese musicにて勤める。1970年より指導経験を積み、1974年ウィーン音楽セミナー教授となる。1986年以降、作曲に焦点をあて、1993年、ウィーンクラリネットオーケストラの芸術監督、指揮者となる。またオーストリア、日本、韓国でもマスタークラスを受け持つ。1996年よりウィーン音楽セミナーの芸術部門副代表。1999年より交響楽団オラデアのディレクター、指揮者となる。2002年よりルガンスク・フィルハーモニック・オーケストラ芸術監督、正指揮者。2003年よりルガンスク音楽大学教授。2004年3月から、ルガンスク音楽大学にて名誉博士となる。

<お問合せ・お申込先>

一般社団法人 東京国際芸術協会

〒116-0002 東京都荒川区荒川 3-74-6-301

TEL 03-6806-7108 FAX 03-3806-8555

http://www.tiaa-jp.com E-mail: info@tiaa-jp.com

ウィーンナー ムジーク セミナー 参加申込書

※必ず要項の内容をよく確認した上でご記入ください。申込用紙に不備・記入漏れがある場合、申込手続きができない場合がございます。パスポートの番号が記載されているページを1部コピーしていただき、申込書と一緒に同封してください。

ふりがな					
氏名	姓	名			
ローマ字	(LAST NAME)	(FIRST NAME)			
パスポート記載名 (ローマ字)	(LAST NAME)	(FIRST NAME)			
生年月日	年 月 日	年齢	歳	性別	男・女
ふりがな	※18歳以下の方は保護者の同意をお願いします				
保護者氏名					印
住所	〒	都 道 府 県	区・市 郡		
電話番号	()	携帯電話	()		
FAX	()	e-mail			
パスポート番号				国籍	
緊急連絡先	〒	TEL			
レッスン曲目①	邦題<作曲者名>	<邦題>	<演奏時間>		
	原語<作曲者名>	<作曲者の年代>	<原題>		
レッスン曲目②	邦題<作曲者名>	<邦題>	<演奏時間>		
	原語<作曲者名>	<作曲者の年代>	<原題>		
レッスン曲目③	邦題<作曲者名>	<邦題>	<演奏時間>		
	原語<作曲者名>	<作曲者の年代>	<原題>		
留学説明会オ プショナル申込	参加する・検討中	レッスン日本人通訳	必要	不要	専攻楽器
		部屋	一人部屋	二人部屋	
学歴・賞歴	<日本語>				
	<英語>				
現在までに師 事した先生	<漢字>				
	<ローマ字>				
航空券手配 ※希望者のみご記入 ください	<input type="checkbox"/> 航空券自己手配を希望します 自己手配希望の理由: <input type="checkbox"/> 航空券アレンジを希望します(関空発等) アレンジの詳細:				
署名	上記の内容で申込をします 署名 _____			日付	印

※レッスン曲の原語は作曲家(フルネーム)、作曲者の年代、曲名の順番で記入してください

例) Ludwig van Beethoven (1770-1827) aus Klaviersonate Nr.30 op109

- 1.Vivace ma non Troppo
- 2.Prestissimo
- 3.Gesangsvoll, mit inniger Empfehlung ,Andante cantabile ed espressivo